２０２２年度

鹿児島県フットサル連盟

新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

２０２２年１１月１３日制定
鹿児島県フットサル連盟

【基本方針】

①　２０２２年度鹿児島県フットサルリーグについて、チーム関係者、選手、審判員、スタッフ、観客の健康と安全を第一に考え、新型コロナウイルスに感染しないよう予防し実施する。

② 政府、自治体、上部団体（「公財）日本サッカー協会）」「（一財）日本フットサル連盟」「（一社）九州サッカー協会」「各県サッカー協会」及び「鹿児島県フットサル連盟」等）が発信する指示に従う。

③ 県フットサルリーグでの感染者防止、クラスター発生防止を目指し、発生した場合には速やかに連絡、確認が取れる体制を準備する。

④ 感染状況に起因する一切の差別や誹謗中傷の発生を許容しない。

【新型コロナウイルス対策】

「鹿児島県フットサルリーグ・各種大会における新型コロナウイルスの感染防止対策について（鹿児島県フットサル連盟）」に基づき対策を行う。
なお、開催会場により、取り扱い方法を一部修正する場合がある。
ー県フットサル連盟コロナウイルス対策追加事項ー
・当日のチーム全員（選手、コーチ、スタッフ等）の検温結果を指定の用紙に記入し大会本部に提出する。
なお、提出された用紙については、新型コロナウイルス関連で自治体等からの要望があった場合、速やかに関係機関に提供するものとする。
・体育館入室時に検温及び消毒を全員必ず行う。（３７．５度以上の場合入館できない）
・体調不良または発熱のある関係者の入館は認めない。
・同居家族や身近な人に軽度であっても体調が良くない症状がみられる場合は、感染が疑われるため、自主的に参加を見合わせる。
MC,派遣審判員及び役員も同様とする。 全ての行動において、ソーシャルディスタンス（２m）を意識した行動をとる。
① マスク着用、手洗いの徹底、三密を避ける行動。

② チーム単位での準備品・確認事項

・当日の検温表
・体育館入館者全員のマスク着用
・記録用筆記具は、各チーム持参する。
・スクイズボトル（各自準備。貸し借りは行わない。）
②　観客の入場人数制限に関して、今後はチーム関係者（保護者・親戚・友人・知人等を含む）も入場を認める。なお、体育館入館時に、検温、消毒を行い、ソーシャルディスタンスを保ち観戦する事とする。

【関係者から新型コロナウイルス感染者が生じた場合の取り扱い】

感染者がチーム内から発生した場合、直ちに大会（リーグ）事務局へ報告する。
報告を受けた時点で県フットサル連盟は今後の対応を協議し決定する。

【大会（リーグ）の延期または中止の取り扱いについて】

上部団体から大会（リーグ）の延期または中止の通達があった場合は、理事長は速やかに鹿児島県フットサル連盟理事会を開催し、その取扱いについて次のとおり協議することとする。

① 延期または中止の決定
② 各団体の連絡方法
③ 延期の場合の開催見込時期
④ その他